

大気中の放射線量モニタリング結果（平成 27 年 2 月）

市では、環境総合研究所（川崎区殿町）、中原大気測定局（中原区小杉町）及び麻生大気測定局（麻生区百合丘）で、建物屋上及び当該測定地点の地表面付近の放射線量（ガンマ線）について測定を行っており、2月の測定結果は次のとおりです。詳しくは市ホームページをご覧ください。

- 建物屋上（連続測定）・・・約 0.03 ～ 0.04 マイクロシーベルト / 時間で推移（2月15日現在）
- 地表面付近（月1回測定）・・・測定結果は次のとおりであり、いずれの地点、高さにおいてもほぼ同じ数値で推移

単位：マイクロシーベルト / 時間

地表面からの高さ	環境総合研究所 (土・草地)	環境総合研究所 (アスファルト)	中原大気測定局 (アスファルト)	麻生大気測定局 (土・草地)
100cm・50cm・5cm	0.04	0.05	0.06～0.08	0.05～0.06

※マイクログレイ / 時間で測定した値をマイクロシーベルト / 時間に換算して表記しています。

※原子力規制庁によると、「緊急時は、1グレイ＝1シーベルト」として換算します。

※文部科学省によると、一般的な自然界の放射線量レベルの範囲は0.03～0.1マイクロシーベルト / 時間です。なお、神奈川県が川崎市内5か所に設置しているモニタリングポスト(地上約3m)の平成21年度(福島第一原子力発電所の事故以前)の年平均値は0.023～0.042マイクロシーベルト / 時間でした。

市ホームページ：<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000037968.html>

問い合わせ：環境局環境対策課 TEL 200-2516 FAX 200-3922

浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果（平成 27 年 2 月）

市では、ごみ焼却灰の埋立に伴い、廃棄物の最終処分場である浮島埋立処分場の敷地境界で空間放射線量（ガンマ線）の測定を行っております。また、埋立処分場の内水等の放射能濃度（放射性セシウム濃度）についても測定を行っており、2月の測定結果は次のとおりです。

詳しくは市ホームページをご覧ください。

- 埋立処分場空間放射線量（連続測定）・・・0.046 ～ 0.066 マイクロシーベルト / 時間で推移（2月15日現在）
- 埋立処分場の内水等・・・測定結果は次のとおり

単位：ベクレル / L

	測定値	基準等	測定頻度
埋立処分場内水	2.4～2.8 (検出下限値：1.0)	国の目安値 75 本市の管理目標値 10	週1回
放流水	放流がなかったため、未測定 (検出下限値：1.0)	国の目安値 75 本市の管理目標値 10	放流時
外海水	放流がなかったため、未測定 (検出下限値：1.0)		放流時

※上記掲載の測定値は、1月15日から2月15日までの期間に測定したものになります。

市ホームページ：<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000045121.html>

問い合わせ：環境局処理計画課 TEL 200-2590 FAX 200-3923

コラム 生物多様性保全の取組を知ろう！～第4回「情報をつなげる」～

生物多様性は、様々な自然環境や生き物の関係の中で複雑に絡み合って成り立っています。そのため、自然環境や生き物等の状態を把握し、効果的に生物多様性の保全を進めるには、生き物や自然環境、多様な主体による活動の情報等、生物多様性に関する様々な情報が蓄積、整理され、共有化し活用されることが重要です。

これまで、地域活動や市民活動、市内各地の環境に関する施設で実施してきた調査等で様々な情報が収集されていますが、生物多様性に関する情報として活用するという視点では、まだ整理が必要です。また、生き物の情報は経年的な蓄積が必要なことから、継続した調査により情報を収集することが重要です。

そこで、市ではこれらの情報が活用できるようにつなげるため、次の取組を進めています。

- 「集める」：生物多様性に関する情報や知見を集める取組
 - ・市内の生き物の生息・生育状況に関する調査
 - ・市域の生物多様性の状態の把握に向けた取組の推進（指標づくり）など
- 「伝える」：生物多様性に関する情報が活用できるように伝える取組
 - ・かわさき生き物マップによる生き物情報の募集及び地図情報としての発信
 - ・施設間の情報ネットワークの構築 など



【生き物調査の様子】

これまで4回にわたって様々な取組を紹介してきましたが、生物多様性を保全するには、一人ひとりが自然や生き物との「つながり」を感じ、考え、行動することが重要です。

これからも、川崎市の生物多様性保全の取組に、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ：環境局環境調整課 TEL 200-3720 FAX 200-3921

公害病被認定者数 1,427 人
 (認定者総数 6,038 人－認定失効者数 4,611 人)
 認定失効者数 4,611 人
 (治癒等 2,068 人＋死亡者数 2,543 人)
 平成 27 年 1 月末現在 (健康福祉局)

発行編集
 川崎市環境局総務部環境調整課
 電話 044 (200) 2387 (直通)
 E-mail 30kantyo@city.kawasaki.jp

